

令和3年度精華地域 地区懇談会(要旨)

1 概要

- (1) テーマ：本庁舎の建て替えと令和3年度主要事業について
- (2) 日 時：令和3年11月12日（金） 19：00～
- (3) 場 所：バロー文化ホール2階大会議室

2 意見交換(主なやりとり)

(1) 本庁舎の建て替えについて

- ① 庁舎が分かれていて2600万円のコストがかかるとのことですが、リモートワークをどのように進めていますか。

回答 市、県、国も個人情報の関係で制約を受けることが多く、自治体 DX 推進の議論もありますが民間のリモートワークに比べると進んではいません。

- ② 本庁舎建替え基金の20億円を貯めるのに、何年かかりましたか。

回答 平成25年7月から令和2年度までで、7年間程度です。

- ③ 本庁舎が駅北に移転した場合、跡地に出張所などをつくる考えはありますか。

回答 地元からの要望を聞きながら、検討していきます。

- ④ 建設にあたって、多治見市では補助金をもらえない可能性が高いということでしたが、他市がどれくらいの補助金をもらっているのか教えてください。

回答 （総務課長）補助制度の期間が極めて短く設定されていて、その期間に入らないため活用できない補助制度がありました。その他の使える補助金のメニューを研究しています。他市の状況については、資料がないため回答できません。

- ⑤ 建設予定地をキメラに期間限定で賃貸したのはなぜですか。

回答 将来にわたってどのように有効活用するか検討するため、期間限定で賃貸しています。

- ⑥ 当初の虎渓用水広場の計画には、庁舎の建設予定地も入っていたのではないですか。庁舎を作るより、虎渓用水広場を広げてはどうですか。

回答 虎渓用水広場の計画に庁舎の建設予定地は入っていません。建設予定地に虎渓用水広場を広げるということについては、ご意見として伺います。

- ⑦ 昨年の9月議会で審議未了廃案となりましたが市民の声は入っていますか。市民の代表として市議会がありますが、どのように思われますか。

回答 市長として議会の対応について答えることは出来ません。議会からは市民の声をもっと聴くこと、否決ではなくリセットである、ということを言われます。市としては再度の議案提出に向けて、リスタートするという考えです。

(2) その他

- ① 税務署東側にあるバスの停留場を使用する企業から利用料を徴収してはどうですか。

回答 企業誘致により経済的な効果があること、駅北庁舎前の道路状況の改善のため無料で貸しています。

② **かわまちづくりの会議を傍聴することは出来ますか。**

回答 担当部署に確認し回答します。

後日対応 会議を傍聴していただけます。

③ **土岐市にイオンモールが完成すると国道19号がパンクすると思われれます。多治見市はどのように対処されますか。**

回答 渋滞緩和策としてはイオンモール開発敷地内で滞留を作り、国道19号への交通量を抑制する取り組みをしています。また、国道19号を補完する道路として都市間連絡道路の早期整備に向けた要望も実施しています。

④ **陶都の杜の土地区画整理事業の工事進捗と完了時期について教えてください。**

回答 現段階での状況を確認し、回答します。

後日回答 事業の施行者である多治見住吉土地区画整理組合から事業計画上の工期は令和5年3月末ですが数年延長する予定と聞いています。

⑤ **愛知県から引っ越してきましたが、お年寄がバスに無料で乗れたり、1か月定期券がある地域がありました。バス代の負担も大きいので考えて欲しいです。**

回答 それぞれ市の財政力などで状況が違うため難しいですが、ご意見としてお伺いします。

⑥ **堆肥化センターは、池田南地区の雇用促進を図るために有限会社池田南営農だけに委託しているということですが、丸投げしているのですか。**

回答 丸投げではありません。地元の有限会社池田南営農と委託契約を結び仕事を担ってもらっています。施設の耐用年数を迎えたときにどうするのかについては検討に入っています。

(3) **事前質問(地域課題)**

① **2019年度の議事録がポイントのズレた内容で回覧されてきました。正確に記録をお願いします。**

回答 正確な記録に努めます。

② **広報物などの配布物について部数が足りないことがありました。確認、対応をお願いします。**

回答 広報の枚数が足りないことがないように、必要な枚数をお届けします。

③ **6月に区経由で提出した、大志の門付近の歩道橋近辺の歩道拡張の依頼について進捗状況を教えてください。**

回答 (企画部長) 区経由で提出の要望は全市分を取りまとめ、市で対応できないものは県等関係機関に要望し、区へ10月末までに報告しています。今後、県での対応という段取りになります。

④ **陶都の杜のような大きい区画整理をするときに、東濃鉄道への説明や相談は多治見市としてどのように動かれていますか。**

回答 (企画部長) 陶都の杜は多治見市が事業主体として開発したものではないため、市として事前に東濃鉄道に協議をするということはありませんでした。